

## 将来構想委員会 中間報告

### 日本食育学会の目的、ビジョン、体制検討WG

#### ◆ミッション

「人々が心身ともに健康で豊かな生活を送ることに貢献する」

#### ◆ビジョン

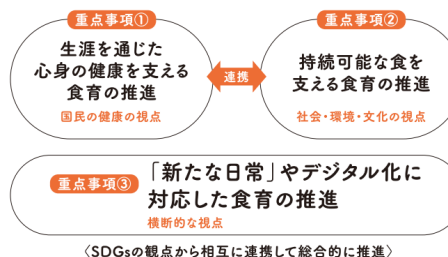
「食育に関わる基礎的・実践的研究を通して、おいしく楽しく食べることやそれを支える社会や環境を持続可能にする、健全な食生活の実践を促進する」

## 日本食育学会とSDGs WG

日本食育学会は、食育推進基本計画の3つの重点事項を踏まえて、SDGs推進を学会運営の一環として取り組む「SDGs宣言」を早期開示（今年度の学術総会）する提案を将来構想委員会・理事会に諮問することで合意。

#### 第4次食育推進基本計画（2021年）

- ・SDGsの考えを踏まえた食育推進
- ・重点事項は3つ（デジタル化に対応した食育推進に関しては新たな視点）



#### 日本食育学会SDGs推進宣言（案）

日本食育学会は、ミッション及びビジョンのもと学会活動を通してSDGsの達成に寄与することを宣言します。また、第4次食育推進基本計画で示された3つの重点事項を踏まえ、全ての関係者と協働して実現を目指します。

なお、今後、本学会のSDGsの推進のため、学会活動のマテリアリティの整理を行い、主要成果評価指標（KPI）を設定し、定期的に見直します。

### 日本食育学会と他団体、学会、産官学との連携WG

目標：～様々な連携活動の基盤となる～「賛助会員」を増やす

- 背景：1. 賛助会員は減り続けている！ 学会発足時（平成18,19年度）62 ⇒ 現在（令和3年度）20  
その多くがSDGsの目標設定※以前に退会 ※2015年（平成27年度）の賛助会員 22  
2. 「食育百科事典」の編纂等に関わる食育関連団体や専門家の支援が得られるようにしたい。

行動：

#### 1. 事前準備

- ①対象企業・団体をリストアップ
  - ・過去に賛助会員であった企業・団体
  - ・食育への意識の高い自治体等併せて、当該企業・団体等のSDGsに対する取組み状況についても調査する。
- ②賛助会員に食育学会が貢献できる点、賛助会員が入会にあたりメリットを感じられる点（※）を充実させる。
  - ※・食育推進企業・団体認定制度の更なる充実
  - ・食育活動のエビデンス化や共同研究
  - ・人材育成等

3. (再・新) 賛助会員を含む全賛助会員との連携活動を推進

2. 入会への打診  
打診の際には、SDGsへの取組みを足掛かりとし、食育学会として貢献できる点（事前準備の※等）を提示する。

### デジタル化検討ワーキンググループ 活動報告

#### ① SNSでのデジタル資料掲載の検討について

1. Facebookとインスタグラムのアカウントを作成し運営開始  
FacebookとHPをリンクし、FBにてメルマガの内容を一部紹介
2. 今後、他のサイトと連動させて情報を充実させていく



#### ② 食育に関するデジタル資料の作成検討について

1. 会員を広げるために食育学会HPの「食育情報ツール」欄を充実させる
2. 賛助会員等関連団体の食育に関するHP上の情報とつなげる
3. 会員がよく使っているサイト等の情報を集めて載せる（Forms等で投稿してもらい、定期的に更新するなど）

#### ③ 食育デジタルプラットフォームの作成の検討について

食育百科事典はモノクロで文字中心であることから、ホームページに連動枠を作り、図や写真などの資料を掲載する計画

#### ④ その他

YouTubeなどデジタルツールを使って学会の小回りの利いた情報を提供する検討を継続する